

広島県地域保健対策協議会「医薬品の適正使用検討特別委員会」から

講演会のお知らせ

「地域連携クリティカルパス」による医療連携 ～医薬品の副作用防止に向けて～

日本医師会生涯教育講座2単位申請中（カリキュラムコード9、10、13、73）

「地域医療連携クリティカルパス（連携パス）」は、医療連携ネットワーク構築のためのツールとして位置づけられ、全国的に普及しつつあります。

この度、全国初の県内共用脳卒中地域医療連携パス「千葉県共用脳卒中地域連携パス」の開発・導入に中心的な役割を果たされた千葉県救急医療センターの古口徳雄先生を講師にお迎えし、講演会を開催します。

本連携パスは、千葉県下で広く使用されており、平成24年4月には、薬剤関連情報の共有化を図るための「薬剤シート」が新たに追加されました。

また、昨年11月に当委員会で行った「地域連携クリティカルパス」の普及状況と薬局薬剤師の関わりについてのアンケート調査の結果も併せて報告しますので、ぜひ御参加ください。

と き 平成25年2月13日（水） 19時から

と ころ 広島医師会館 2階 講堂（広島市西区観音本町1-1-1）

〈次第〉

1. アンケート結果報告

『地域連携パス（手帳）に関するアンケート調査結果について』

2. 特別講演『千葉県共用脳卒中地域連携パス（CAMP-S）

～ 薬剤シートの導入と多職種連携 ～』（仮題）

講 師 千葉県救急医療センター神経系治療科部長 古口徳雄 先生

対 象 医師、歯科医師、看護師、薬剤師、その他本講演会に関心のある方は多数ご参加ください。

申込・お問合せ先 下記によりFAXまたはメールでお申し込み下さい。

広島県医師会地域医療課 TEL：082-232-7211、FAX：082-293-3363、

E-mail：chiiki@hiroshima.med.or.jp

参加申込票	地対協「医薬品の適正使用検討特別委員会」講演会 「地域連携クリティカルパス」による医療連携～医薬品の副作用防止に向けて～
ふりがな 氏 名	
ご 職 種	医師 歯科医師 薬剤師 看護師 その他()
ご 所 属	
TEL	